（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて |
| 日時 | 平成29年5月16日（火）　13時　～　14時30分 |
| 場所 | 大阪市役所　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：池末特別参与  (職員等)：  副首都推進局事業再編担当課長、課長代理  大阪府危機管理室防災企画課長、課長補佐、災害対策課長  大阪市危機管理室危機管理課長、課長代理 |
| 論点 | ○防災について  副首都にふさわしい防災について |
| 主な意見 | ・災害の種別（リスク要因）ごとに、時間軸、実施主体、被災度合いなどをフレームに落とし込んで、公共、企業、地域、個人のそれぞれが出来ることを確認し、その仕組みづくりを検討することが重要。  ・被災の確率や、被災による影響なども併せて確認し、それに対して、それぞれの主体が、何をできるのか、すべきなのかを洗い出す。  ・それが副首都として強靭な安全安心を目指すときの指標になる。  ・同種のリスク要因があれば、東京との比較も有効。  ・自助を促すという点で、「防災アプリ」は効果的。スマホの普及でアクセスが容易であるし、付加価値をつけることで防災意識の啓発にもつながる。  ・地域のつながりが強い大阪ならではの自助・共助の部分での強みがあるように思う。 |
| 結論 | 特別参与のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） | 危機管理室防災企画課、災害対策課 |